

GGKは、「教育活動の再構成」

令和5年度もあと少し。年度末の業務で大変忙しい日々の中、次の年度へ向けて準備を始めている時期ですね。今一度、「学校業務改善」「先生のための働き方改革」は何のためにするのか、考えてみませんか。

キーワード:無くす・減らす・変えるで「豊か」で「洗練」された学校へ
越前町立朝日小学校

令和5年度 問い直しの1年

令和6年度 確実な実践

○1学期末 教職員アンケート実施

教職員の現状・課題を整理→柔軟に見直しの実施:取組内容や体制の変更等
アンケート結果から見てきたこと:タイムマネジメント意識の向上 (退勤時刻の設定・業務の優先順位等)
気がかりな児童の支援に関する業務の負担増(連絡調整・関係機関との連携等)

★「業務改善」と「教育の質の向上」の一体化を確実に実感できるようにしていくことが必要★

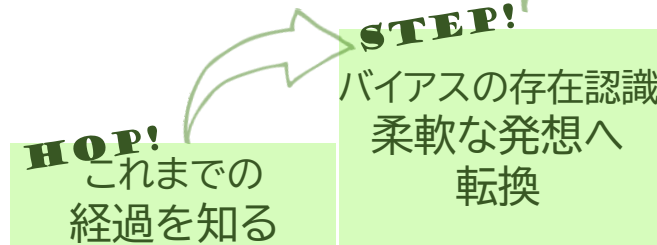
<校長先生が大切にされてきたこと>

- 教職員風土の醸成 「納得」+「対話」
「もっと、こうだったらいいのに。」と若手が発言できる「心理的安全性」が改革を生み出す
- 対立もポジティブにとらえて、より良い価値を生み出す (VOL.3 「ヘルシーコンフリクト」も参考にどうぞ。)

●GGK研修●

冬季休業期間に実施

～「変化を避ける」から「変化を楽しむ」へ～



12月2日福井大学教職大学院特別セッション
「校内研修の高度化を働き方改革から考える会」
を参考に、研修を実施

- 【グループ協議】
- ・より活発な発言をしやすいメンバー構成を工夫して実施
 - ・付せんにも各自で書き込み、模造紙に構造化
青:無くすとよいこと
黄:減らすとよいこと
桃:変えるとよいこと
 - ・終了後に分類して各部会へお渡し→検討へ

●各部会での検討● ※ほんの一部

教務部会

- 朝の会・帰りの会 3つの柱
あいさつ・教師の話・係の連絡+α
(健康観察方法改善)
- タブレット上で宿題・時間割確認
- チャイムの回数見直し
- 宿題の量と質の見直し
AIドリル活用
- 読書の時間
学びの時間・朝の会などに定期的に設定
- 日直巡回方法改善
学年棟は学年担当で鍵閉め

など

指導部会

- 清掃時間短縮へ向けた改善
児童もアイデアを出し合った
- 集団登校・下校の指導
教員の街頭指導なくし、PTAでの対応継続
- 授業前後の挨拶
学習内容や教科に応じて柔軟に行う
- 家庭訪問の廃止
年度初めに児童宅の位置確認のみ実施
- 交通安全教室 1,3,5年のみ

など

保体部会

- 健康観察方法改善
「はい。元気です。」の廃止 プライバシー配慮
- 体育大会
開会式や応援合戦の方法の見直し
- 業間体育
教員からの指定から、
体育委員会提案の期間限定イベントへ
- なわとび大会
低学年の実施方法見直し
授業の中で開催
- 給食 配膳・片づけの見直し

など

令和6年度 日課表

月・木曜日		火・水・金曜日	
朝の会	8:05 ~	朝の会	8:05 ~
1校時	8:20 ~ 9:05	1校時	8:20 ~ 9:05
2校時	9:15 ~ 10:00	2校時	9:15 ~ 10:00
大休み	10:00 ~ 10:15	大休み	10:00 ~ 10:15
3校時	10:20 ~ 11:05	3校時	10:20 ~ 11:05
4校時	11:15 ~ 12:00	4校時	11:15 ~ 12:00
給食	12:00 ~ 12:45	給食	12:00 ~ 12:45
学びの時間	12:45 ~ 12:55	学びの時間	12:45 ~ 12:55
昼休み	12:55 ~ 1:10	昼休み	12:55 ~ 1:10
(10分間)		移動+清掃	
5校時	1:20 ~ 2:05	(10分間)	
(帰りの準備)	2:05 ~	5校時	1:35 ~ 2:20
下校完了時刻(バス発車時刻) 2:25		(帰りの準備)	2:20 ~
6校時40分間		下校完了時刻(バス発車時刻) 2:40	
月曜日		6校時	2:30 ~ 3:15
委員会(月1回)	2:20 ~ 3:00	(帰りの準備)	3:15 ~
クラブ(月1回)		帰りの会	
木曜日		下校完了時刻(バス発車時刻) 3:10	
学活等(月2回)		下校完了時刻(バス発車時刻) 3:35	

新日課表のポイント

教育目標の実現
(児童の育成・教育の質)
+
児童・教員に無理が無い“安心”
+
放課後の時間の確保

- (1) (昼休みまで)5日間のリズムが一定
+ (午後)柔軟に運用可
- (2) 清掃時間5分短縮(火・木・金)
移動+清掃=15分間
- (3) 清掃をカットし、昼休みと清掃の30分間で
「ロング昼休み」「集会」や「わくわくタイム」
- (4) 給食後に10分間の「学びの時間」
★月・木:ショート時程・清掃なし・原則5校時
<月・木の6校時>
月…月1回 委員会・クラブ(40分)
木…月2回程度 学活(40分)
※学活は木以外にも計画的に入れ標準時数を満たす

編集後記

令和5年度は、24校の公立小・中・高校について取り上げさせていただきました。まだまだ県内に他の学校・校種で参考になる取組が数多くあることも、先日取組状況の調査結果から見て取れています。

次号では、調査結果概要や令和5年度の振り返りを掲載予定です。「まじめで勤勉な福井」の先生方だからこそできるGGKがあります。次の年度へ向けて、今一度バックナンバーを開いてみてください。時を経て参考になる取組もあるかもしれませんね。ぜひ有効活用してください。

次号 VOL.20
(令和5年度最終号)もお楽しみに!

